

報道関係各位

プレスリリース
2016年11月16日
株式会社アンテリオ

Quick 調査レポート「医薬品の原産国表示に関する意識調査」
医療用医薬品の産地／加工地が気になったことがある医師は6割以上
“国産”表示があった場合、後発品ではよりポジティブに影響

株式会社アンテリオ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:仁司 与志矢)は、医療用医薬品の原産国表示についての意識を探るため、500床以上の医療施設に勤務する内科系医師103人を対象として調査を実施しました。

分析者: 株式会社アンテリオ Quick Survey 室 田中真穂

◆調査背景・目的

医療用医薬品の原産国表示は義務付けられていないため、原材料産地や加工地についてはあまり知られていない。

医薬品の産地／加工地に関する医師の認識や、原産国表示に対するニーズを確認した。

◆調査結果サマリー

1. これまでに「医療用医薬品の産地／加工地が気になったことがある」と回答した医師は65%。
2. 産地／加工地が気になった理由の多くは「品質の懸念」であり、具体的には、ジェネリック医薬品、血液製剤など特定の薬剤、特定の国や地域で生産された薬剤への懸念が挙げられた。
3. 仮に“国産”と表示があった場合、剤形にかかわらず、先発品よりも後発品のほうが処方に与えるポジティブな影響は大きく、後発品においては産地／加工地に関する情報がより重要であることが示唆された。

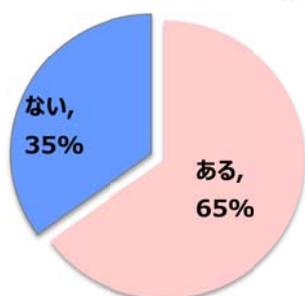
◆調査概要

調査方法	インターネット調査(クイックサーベイ)
調査地域	全国
調査対象者	500床以上の医療施設に勤務する内科系医師
有効回答	103 サンプル
調査期間	2016年8月5日～8月8日
調査主体	株式会社アンテリオ Quick Survey 室

◆調査結果(抜粋)

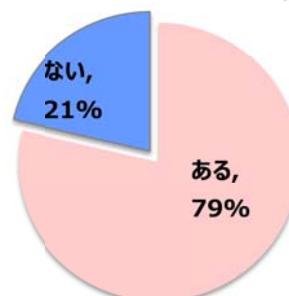
医薬品の産地/加工地が気になった経験

n=103



実施場所を知りたい医薬品製造工程の有無

n=103



◆調査結果 URL

<http://www.anterio.co.jp/release/d20161116>

以上

【株式会社アンテリオ】 <http://www.anterio.co.jp/>

株式会社アンテリオ(本社:東京都千代田区神田駿河台四丁目 6 番地 御茶ノ水ソラシティ 13 階、
設立年月日:1994 年 12 月、代表取締役社長:仁司与志矢)は、調査、企画、分析における高度な
スキルと医療分野における豊富な経験・知識をコア・コンピタンスとし、ヘルスケア領域のマーケ
ティングリサーチに精通したトップカンパニー。

2015 年 4 月 1 日にインテージのコンシューマーヘルスケア事業(主に一般用医薬品や健康食品等
を対象とした、コンシューマーヘルスケア分野のマーケティングリサーチ)が合流し、健康食品から
一般用医薬品、医療用医薬品までの幅広いヘルスケア領域視点での価値を提供しております。

【報道関係のお問い合わせ先】

■株式会社アンテリオ

経営企画部 担当:真田(さなだ) / 林(はやし)

TEL:03-5294-8393(代) FAX:03-5294-8399

【この件に関するお問い合わせ先】

■株式会社アンテリオ Quick Survey 室

担当:岩田(いわた) / 田中(たなか)

TEL:03-5294-8393(代) FAX:03-5294-8399

アンテリオサイト「お問合せフォーム」 <http://www.anterio.co.jp/contact/service.php>